

NHK World でとんでもない放送

JJ1SXA/池

Many of the women were forced into prostitution to serve Japanese soldiers during World War Two.

日本語訳は、「第二次大戦中に多くの女性が日本兵士に奉仕するために売春を強制された」です。

慰安婦の説明として、これが、NHK World(世界中で配信されている無料のNHKの英語放送)で放送されたのだ。

河野談話でさえも、強制を思わされるとして問題になっているが、これだけ断定した内容を、NHKが海外向けに配信するとは、とんでもない話。

靱井会長の記者会見で、記者の騙まし討ちで、個人的見解(内容は間違っていないと思う)を、公式見解とされて問題とされ、国会招致までしている。

経営委員の百田氏の都知事選での発言内容や、長谷川氏の野村秋介氏への追悼文が、経営委員として不適切として取り上げているが、そんなことよりも、この放送内容を取り上げ検証すべきだろう、国会は何をしている。

放送法では、「放送の不偏不党、真実および自律を保障することによって、放送による表現の自由を確保すること」とされているし、「政治的に公平であること」、「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」などとなっている、どう見てもこれ等に違反している、韓国の放送局の放送内容のようだ。

この放送内容に携わった人間を処分すべきでしょう、公共放送として、聴取料を取っている以上当たり前なことだ、そして、その人たちの現在の地位、国籍、出自を明白に国民の前に公開してもらいたい。

以前の記事「NHK敗訴と目を剥く実態」(12,Dec,2013記)で、…海上保安庁の全予算よりも多いNHKの人件費、公務員・サラリーマンの平均年収の約2.8倍のNHK職員の平均年収、それで、偏向報道、反日報道では、聴取料の不払い運動が起き、NHKを解体せよとの大合唱が起きているのは当然だと思う、…と書きましたが、いよいよ、NHKは解体して作り直す必要があると痛感した。

公共放送であって、国営放送では無いことは承知だが、「政治的に公平で無く」、「意見が対立している問題を一方的に断じている」、これは、重大な放送法違反だ、管轄する総務省はどう考えているのだ、今日現在、歴然とした動きは無いようだ。

新聞は、報道内容を律する法は無いようだが、放送局は、放送法を守る義務がある、公共の電波を使うのだから当然だ、NHKはこれまでも放送法違反の偏向報道を繰り返してきたが、今回の内容は、現在の国の方針にも真っ向から対立している、この重大な放送法違反を軽く見過ごすことは許されない。

(17.Feb,2014記)